

児童放課後等居場所づくり（ひろば）事業【練馬区】

活動場所	学校内	学校外
	○	—
開催日数	約 135 日/年間	
参加人数	約 30 人/1 日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	—
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	—
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	○

■主な活動場所

区内小学校内ひろば室、校庭、体育館、図書室など

■開催日

放課後～17:00（冬季は～16:30）

学校休業日、給食のない日や事情のある日を除く。

学童クラブとの一体型事業については長期休業日も実施している。

■参加対象

対象校に在学し、事前登録した児童

■申込み手続き

申込書と保険加入料 500 円/年を提出

活動紹介

平成 23 年度から、区内の全小学校において「児童放課後等居場所づくり（ひろば）事業」として、学校応援団（※）により運営をしてきている。

平成 28 年度より「学童クラブ」と「ひろば事業」それぞれの機能と特色を維持しながら、事業運営を一体型で行う「ねりっこクラブ」を開始した。



※学校応援団

学校開放委員、PTA、青少年委員、町会・自治会関係者等から構成されている地域団体。小学校施設等を活用し、子どもたちに安全で安心な居場所を提供し、スポーツ、伝統文化や体験活動、イベントを実施している。

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 学校開放指導員、PTA、青少年委員、町会・自治会関係者などの地域住民の方々に参加いただいている。募集は、ひろばだよりなどで周知している。
- 配置人数 見守りは原則 5 人体制
- 運営体制 学童クラブとの一体型事業については年 2 回運営協議会を開き、関係各所と協議・調整する機会を設けている。一体型以外についても適宜会議を開いている。

練馬区の取組

■全教室数 65 校（一体型 45 校含む）※令和 4 年度末現在

■事業目的

各小学校に学校応援団を設立し、放課後の小学校を活用しながら、児童が安全に安心して遊べる場を提供するため「ひろば（児童放課後等居場所づくり）事業」を実施している。

■事業の成果等

一体型事業への移行に伴い運営主体が民間事業者へ移行した後も、学校応援団が各地域の特色を生かし、事業への協力をしてくれている形態となっている。